

いわきの

SANKAKUSAN

さんかくさん



～いわきの“さんかくさん”とは？～
いわきで男女共同参画を推進する活動をしている人。



吉田 元
(よしだ げん) さん

学校法人さかえ学園
さかえ幼稚園
理事長・園長

Q 幼稚園として女性の働く職場をどう考えるか？

A 前職は、男性が多い職場で働いていました。女性が働く職場は「タバコの煙に悩まされることがない」「帰りたいけど断れない酒の席はない」と、とても健康的だと感じました。
祖母が女手一つで創った幼稚園を引き継ぎ、女性の職場に飛び込みました。幼稚園は女性が多く、結婚・出産後も続けて働ける職場です。
また、それぞれ家庭を持っています。定時帰宅し、休日取得もしっかりすることで、仕事にけじめやメリハリができます。思いが伝えやすくなる環境を整え、負のエネルギーを溜め込まず仕事ができることが大切です。

Q 働くお母さんたちについてどう感じているか？

A 「兼業」が基本という印象です。男性の場合は、仕事「専業」。いつまでも残業したり、酒席そのものが仕事のようになっています。一方、女性の場合は仕事のほかに家庭も抱えているので、限られた時間の中で効率よく進めているなあと感じます。同時並行で時間の使い方が上手です。男性も今後は見習って働かなければと思います。

Q 父親として子育てに関わりどう感じているか？

A 会社勤めの父親よりは、子どもとの時間は多いと思います。
今は子どもが一人で遊び、満足し完結できるゲーム機器があり、昔のように父親が遊び道具となってふれあう機会が少なくなっています。
朝食を一緒に取る。寝る前には掛け算やしりとりなど、積極的に子どもと関わり、常に笑いが溢れる家庭の時間を過ごしています。また学校行事参加なども積極的にしています。

Q 今後の取り組みや思いについて？

A 女性の多い職場ですが、子どもは男女どちらにも育てられていくもの。男性が幼稚園で働き、男の子が憧れる職業の一つになれるよう、男女の役割ではなく、その人の特性、持ち味を生かして働ける職場を目指して行きたいと考えています。
学校のPTAを通じて地域・保護者間の交流が広がり、台風19号では2度の水害を受けましたが、水害からの復旧作業で、たくさんの方にお手伝い頂きました。子育ての繋がりが大きな力になってくれました。
幼稚園は安全な場所として子どもたち、保護者、地域の皆さんに求められています。皆さんとの繋がりを大切に、今後も立ち上がり続けていきます。

私のおすすめの一冊



愛されなかった時どう生きるか

加藤 諱三 作

若い頃、自分がつくづく(受け入れられないな...)と思い悩んでいる時に背表紙が私に語りかけてくれました。「自分ではない」姿で人に接するのはやめよう、人にもいいところ・悪いところを含めておつきあいできたら、と感じさせる本です。

いわきのさんかくさん 募集

男女共同参画センターでは、「いわきのさんかくさん」を募集しています。
自薦・他薦は問いません。
※詳しくはセンターまで

Wing いわき市男女共同参画情報紙 ウィング vol.52 2020年3月 発行

発行：いわき市 市民協働部 男女共同参画センター
〒973-8408いわき市内郷高坂町四方木田191番地
tel.0246-27-8694 fax.0246-27-8641
編集長：田子恵子
編集委員：内藤麻喜、青田多喜子、佐藤優季

あなたもWingに参加してみませんか。
ご意見・ご感想をぜひお寄せください。
E-mail : danjokyodosankaku@city.iwaki.lg.jp



Wing は、3月・10月発行

いわき市男女共同参画センターは、市民と行政の協働により男女共同参画社会の実現を目指します。男女共同参画社会についての啓発、人材育成、情報収集・提供、活動・交流支援を行っています。

執務時間：8:30～17:15
休館日：土・日曜・祝日などの休日、12月29日～1月3日

